

インドとのエネルギー強靱化協力

- 7月2日の日印首脳会談の成果の一つとして、経済産業省とインド共和国石油・天然ガス省との間で、「アジア・エネルギー・資源供給力強靱化パートナーシップ（パワー・アジア）」を活用したエネルギー強靱化協力として、以下の内容を含む共同声明を発表。
- 加えてインドのIEA参加支持を打ち出し、同国の国際エネルギー市場の安定に果たす役割強化を支援。

1. 備蓄強化

- ―原油・石油製品の備蓄制度に関する知識・経験の共有

2. 消費国の発言力強化

- ―市場動向に関する情報共有
- ―第三国からのエネルギー供給、第三国における上流投資に関する協力

3. エネルギー輸送

- ―海上エネルギー輸送のバリューチェーンに関する知識・経験の共有

4. 機関間協力

- ―日本側機関（JOGMEC、JBIC等）とインド側機関（国営石油会社等）との連携

5. 対話プラットフォーム

- ―両国閣僚間の「日印エネルギー対話」の下で、これらの協力分野について議論する枠組みを設置。